

「キモノリレー講義」の開催

在大連領事事務所

12月22日及び23日、日本の著名なキモノスタイリストである富田伸明氏をお招きし、キモノの紹介や着付け体験を行う「キモノリレー講義」を大連各地にて開催しました。

今回開催地となったのは、大連教育学院、万和祥茶楼、大連大学、大連民族大学の4カ所。高校生、大学生、日本語教師、日中友好団体関係者等、あわせて約500名の大連市民が本活動に参加しました。

今回富田氏が日本から持ってきたキモノは、日本の芸能界で実際に使用されたもの、国際映画祭等でスターが実際に着用したもの、大連と日本の友好のために富田氏自身がデザインした「桜とアカシア」をモチーフにしたものなど、どれも貴重なものばかり。日本人でも普段接することができない珍しい作品の数々に、参加者は驚きの声をあげていました。

「キモノリレー講義」の目玉は、なんと言ってもこうした貴重なキモノの数々を実際に試着できること。各会場では参加者の中から毎回5名が選ばれ、実際にキモノに袖を通し、帯を結び、文字通り「肌で」日本のキモノ文化を体験しました。

また、22日午後には大連市中日友好協会及び茶道裏千家大連事務所の協力の下、キモノ講義と並行し同一会上にて「日中茶道パフォーマンス」を開催。日本を代表する文化であるキモノと茶道が融合し、多くの大連市民に「和の心」を伝え、楽しんでもらうことができました。

1. 大連教育学院 (12月22日、23日)



2. 万和祥茶楼（12月22日）



3. 大連大学・大連民族大学（12月23日）

